

実習指導者向け調査結果

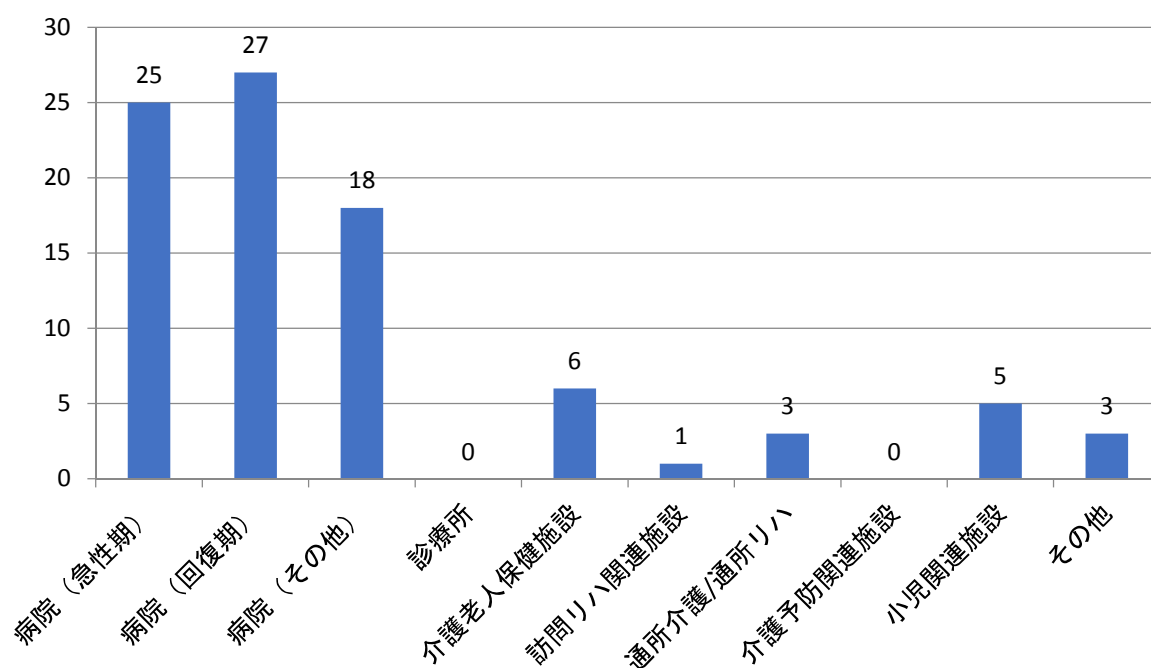
平成 29 年 10 月

調査方法：第 60 回作業療法全国研修会（2017. 10. 7～10. 8）参加者 272 名に調査票配布

調査結果：回答者 89 名

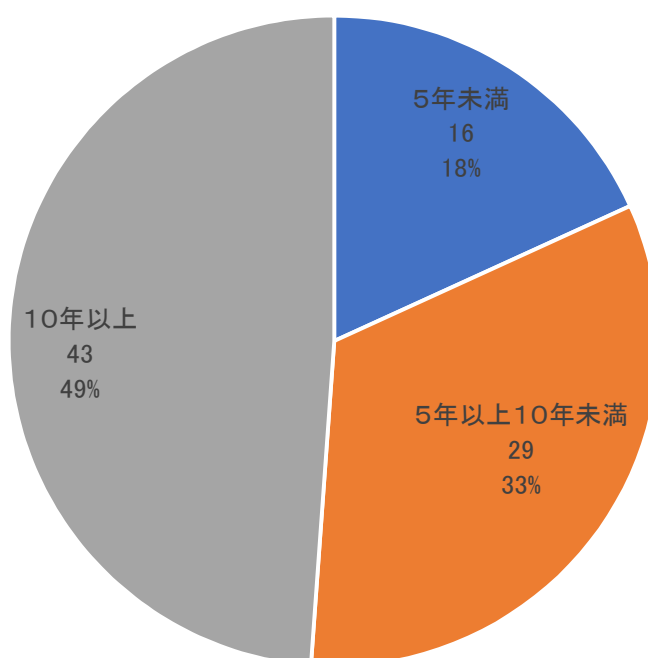
(1) 直近で臨床実習指導者を行った施設

	回答者数 (人)	割合 (%)
病院 (急性期)	25	28.4
病院 (回復期)	27	30.7
病院 (その他)	18	20.5
診療所	0	0.0
介護老人保健施設	6	6.8
訪問リハ関連施設	1	1.1
通所介護/通所リハ	3	3.4
介護予防関連施設	0	0.0
小児関連施設	5	5.7
その他	3	3.4
計	88	100



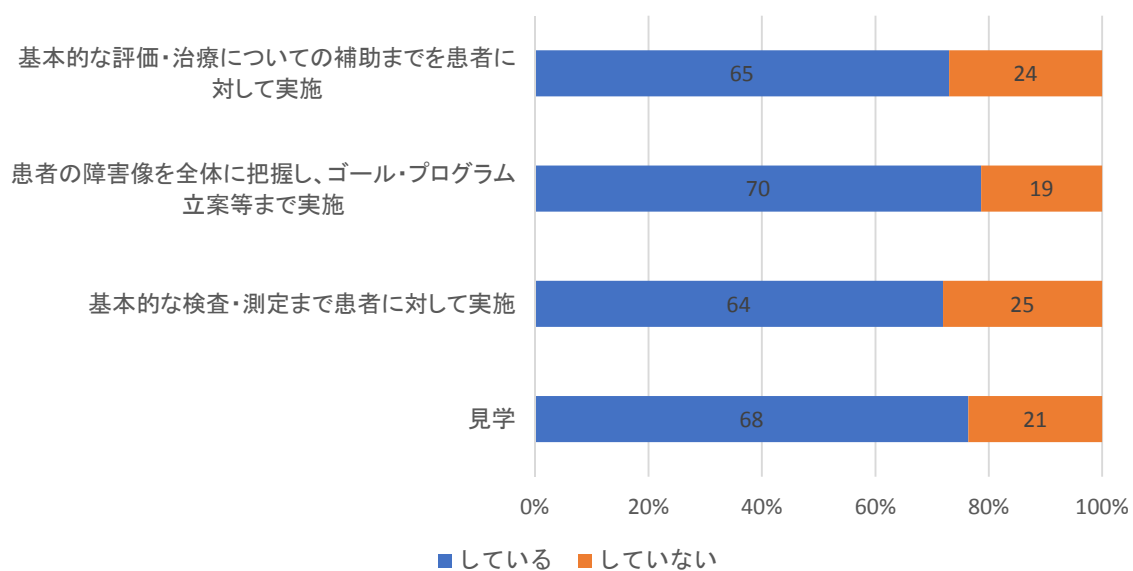
(2) 臨床経験年数

	回答者数 (人)	割合 (%)
5年未満	16	18.2
5年以上10年未満	29	33.0
10年以上	43	48.9
計	88	100



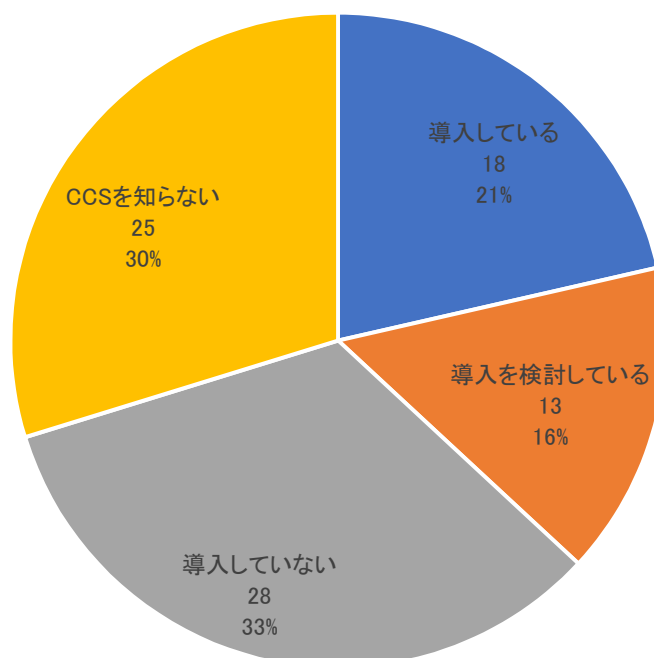
(3) 臨床実習で行っている実習内容（複数回答可）

	している	していない
見学	68	21
基本的な検査・測定まで患者に対して実施	64	25
患者の障害像を全体に把握し、ゴール・プログラム立案等まで実施	70	19
基本的な評価・治療についての補助までを患者に対して実施	65	24



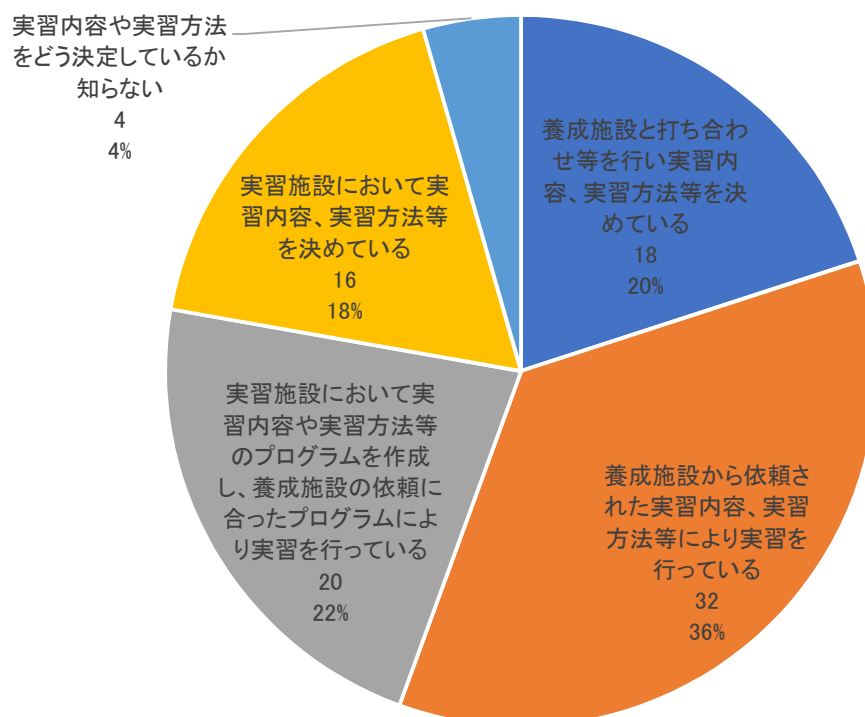
(4) 臨床実習においてクリニカルクラークシップを導入しているか

	回答者数 (人)	割合 (%)
導入している	18	21.4
導入を検討している	13	15.5
導入していない	28	33.3
CCS を知らない	25	29.8
計	84	100



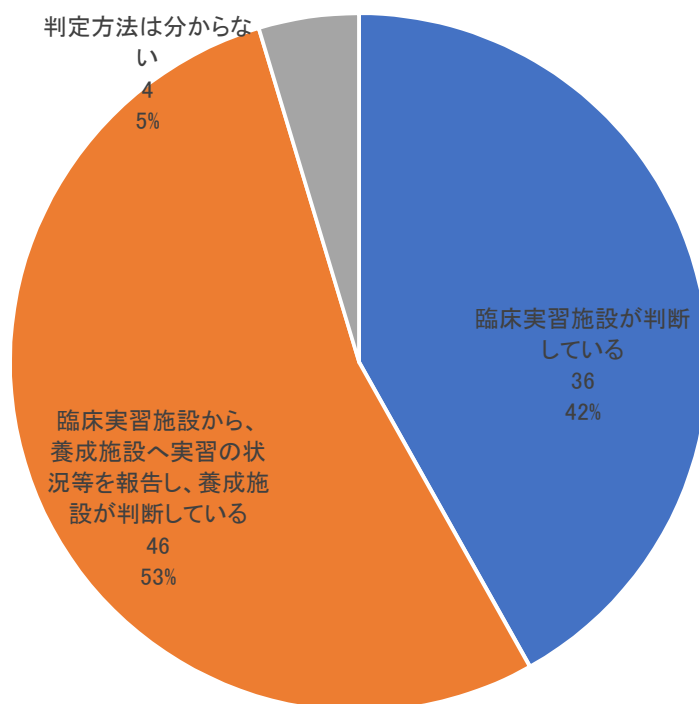
(5) 臨床実習の実習内容や実習方法等はどう決めていますか

	回答者数 (人)	割合 (%)
養成施設と打ち合わせ等を行い実習内容、実習方法等を決めている	18	20.0
養成施設から依頼された実習内容、実習方法等により実習を行っている	32	35.6
実習施設において実習内容や実習方法等のプログラムを作成し、養成施設の依頼に合ったプログラムにより実習を行っている	20	22.2
実習施設において実習内容、実習方法等を決めている	16	17.8
実習内容や実習方法をどう決定しているか知らない	4	4.4
計	90	100



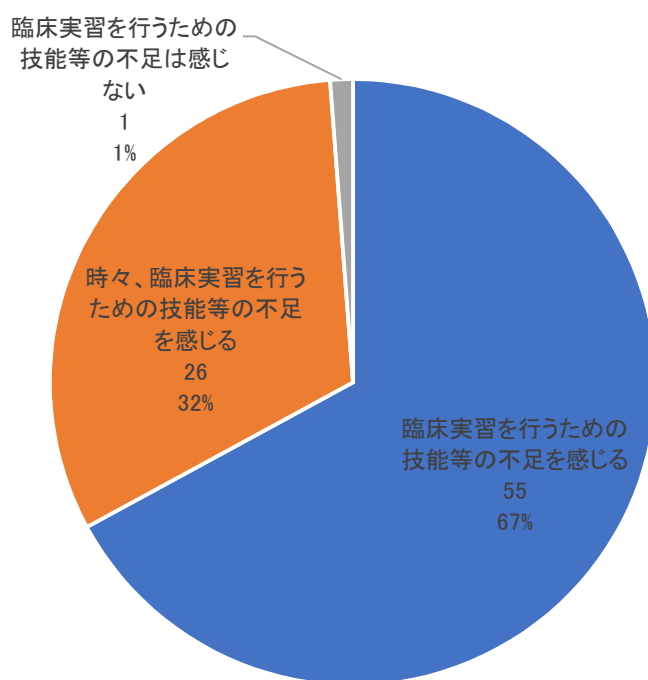
(6) 臨床実習の成績の判定方法はどうしているか

	回答者数 (人)	割合 (%)
臨床実習施設が判断している	36	41.9
臨床実習施設から、養成施設へ実習の状況等を報告し、養成施設が判断している	46	53.5
判定方法は分からない	4	4.7
計	86	100



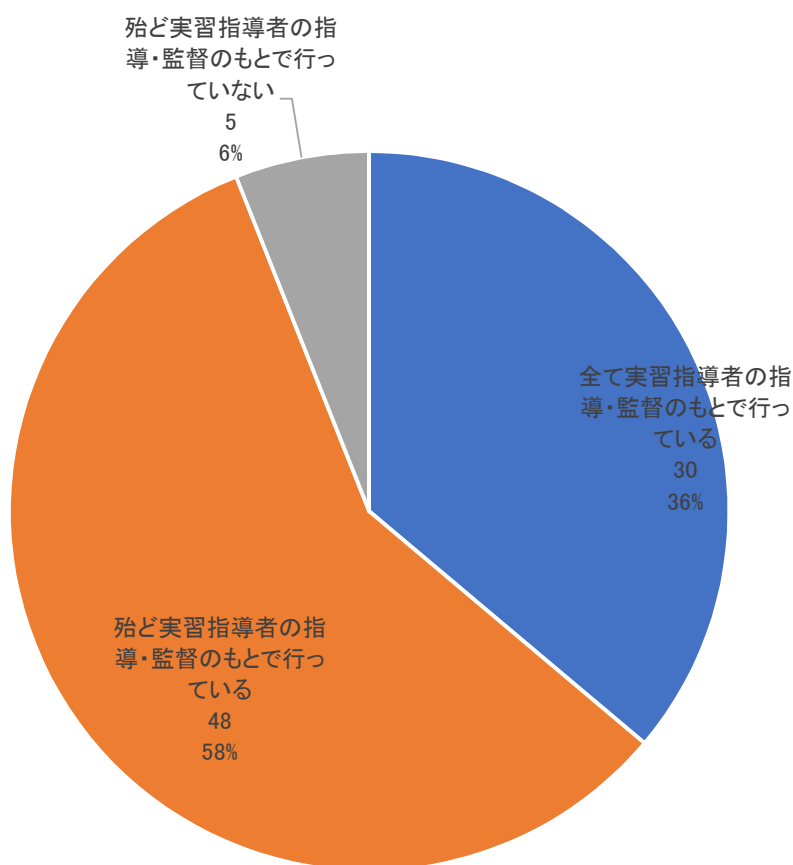
(7) 患者に触れる臨床実習について、実習生は臨床実習を行うための技能等が不足していると感じることはありますか

	回答者数 (人)	割合 (%)
臨床実習を行うための技能等の不足を感じる	55	67.1
時々、臨床実習を行うための技能等の不足を感じる	26	31.7
臨床実習を行うための技能等の不足は感じない	1	1.2
計	82	100



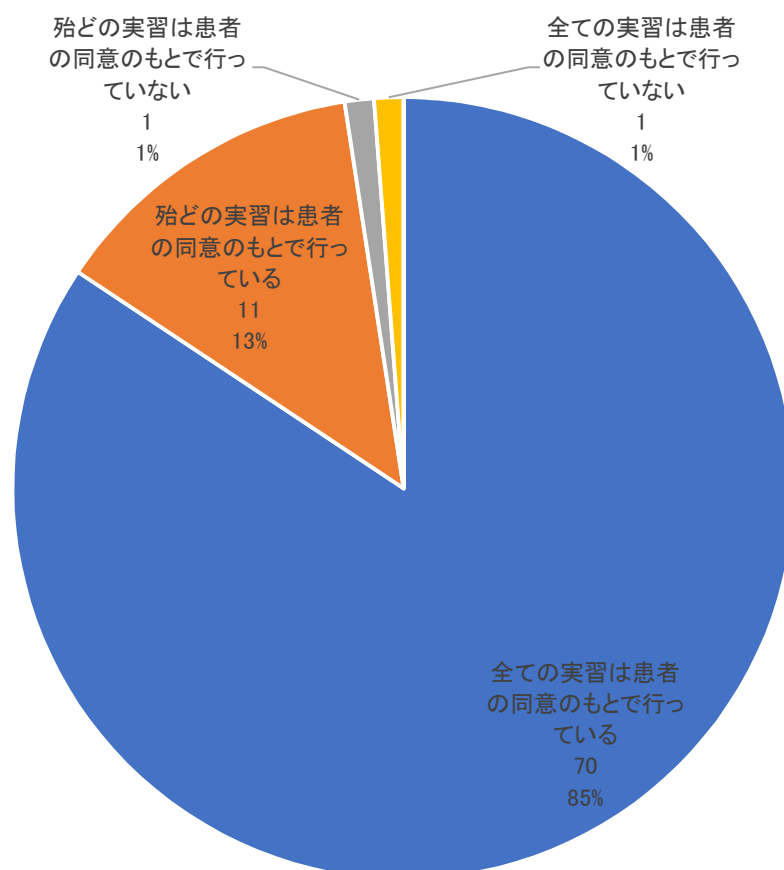
(9) 臨床実習は、実習指導者の指導・監督のもとに行っているか。

	回答者数 (人)	割合 (%)
全て実習指導者の指導・監督のもとで行っている	30	36.1
殆ど実習指導者の指導・監督のもとで行っている	48	57.8
殆ど実習指導者の指導・監督のもとで行っていない	5	6.0
全て実習指導者の指導・監督のもとで行っていない	0	0.0
計	83	100



(10) 臨床実習は患者の同意のもとで行っているか。

	回答者数(人)	割合 (%)
全ての実習は患者の同意のもとで行っている	70	84.3
殆どの実習は患者の同意のもとで行っている	11	13.3
殆どの実習は患者の同意のもとで行っていない	1	1.2
全ての実習は患者の同意のもとで行っていない	1	1.2
患者の同意を得ているか把握していない	0	0.0
計	83	100



(11) 実習指導者 1 人に対して同時に担当する実習生は何名程度が適切と考えるか

	回答者数 (人)	割合 (%)
実習指導者 1 人に対して実習生 1 人程度	73	88.0
実習指導者 1 人に対して実習生 2 人程度	9	10.8
実習指導者 1 人に対して実習生 3~4 人程度	0	0.0
実習指導者 1 人に対して実習生 5 人以上	0	0.0
その他	1	1.2
計	83	100

